

形ヨク蜈蚣ニ似タレドモ、味苦カラズ、故ニ的當ニ非ズ、

〔下學集〕下木齒朶正用之

〔重修本草綱目啓蒙〕毒草格注草 詳ナラズ

シダニ充ルハ稔ナラズ、シダハ大小二種アリ、單ニシダト云時ハ、オホシダニシテ、ホナガ一名ウラジロト云、歳首ニ簷ニ掛ル者コレナリ、又名ヤマクサ讀スダ、後筑モロムキ、前ムロムキ、肥モロムキ、雲ヤマノクサ、州播ヘゴ、薩州、今ハ琉球ヨリ來ル、別ニ一種小シダト云、草ハ形小シ、松耳ノ下シキ

ニシ、又立花ニ用ユルモノコレナリ、コレヲ長崎ニテハ小ヘゴト云、京ニテコシダト云、増、一種クモノスシダト云モノアリ、深山幽谷巖石間ニ生ズ、ソノ葉冬ヲ經テ枯レズ、春ヨリ夏ニ至テ、漸漸嫩葉ヲ生ズ、葉ノ形金星草ニ似テ嬌嫩ナリ、葉背ニ金星ヲ生ズ、コレ其花ナリ、葉ノ末細

長クシテ絲ノ如シ、夏月葉ノ末ニ小塊ヲ結び垂レテ、地ニ著テ根ヲ下シテ苗ヲ生ズ、江州八日市ヨリ勢州桑名ヘ通行スル、八風越ト云處ニ多シ、草木性譜ニ圖スルトコロコレナリ、一種タマシダト云フモノアリ、葉ノ形アラチカヅラ一名サルノシヨウガノ葉ニ能ク似タリ、ソノ根ニ正圓

ノ塊アリ、形半夏ノ如シ、夏月別ニ葉蒂ノ本ヨリ細絲ヲ生ジテ嫩芽ヲ別チ生ズ、冬ヲ經テ枯レズ、然レドモ甚ダ寒氣ヲ恐ル又フヂシダト云フモノアリ、鐵脚鳳尾草ノ類ナリ、形チ相似テ莖長ク

小葉繁密ス、又葉ノ疎ナルモノモアリ、形狀一ナラズ、コレモ夏月葉ノ末ニ小塊ヲ結び、地ニ著テ苗ヲ生ズ、冬ヲ經テ枯レズ、

〔草木育種〕葉或實視ベキものをにしだ。清俗に海蝦青と云と、未是非を詳にせず、二種あり、雄し

だは葉厚して短し、雌しだは葉長し、黒ぼく土の陰地に栽、折々米泔水を灌てよし、總てしだの類

は葉の背褐色になり、或星を生ず、此しだの實なり、此葉を採揉て、陰地のこけむしたる所へ振て置ば、生るものなり、